誰もがいきいきと暮らせる　男女共同参画社会の実現を目指して

Vol.15
令和６年５月発行

丹波市男女共同参画センターだより

言った？　言われた？　「男だから」「女だから」

女はサポート役に？　男は家族を養うものだ？　女は料理が得意？　男は泣くな？

職場で　あなたは「女だから」

この会議には
参加しなくていいよ。

学校で　あなたは「男だから」

大学に進学する
べきよね。

地域で　あなたは「女だから」

祭りでは接待を
お願いしますね。

家庭で　この子は「男だから」

強くなるように
男らしいスポーツを
させよう。

あなたはこれってどう思いますか？

令和６年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ

“ だれもが どれも 選べる社会に ”

無意識のうちに「男だから」「女だから」と思い込んでいることはありませんか。
また、「男らしく」「女らしく」と思い込み、自分の可能性を狭めていることはありませんか。
誰もが、固定的な性別役割分担意識にとらわれず、自分の好きなライフスタイルを選択し
希望に応じて、学校や職場など様々な場面で、活躍できる社会になるといいですね。
「だれもが どれも 選べる社会」をめざしましょう。

男女共同参画週間とは？「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成 11 年 6 月 23 日を踏まえ、毎年 6 月 23 日からの 1 週間が「男女共同参画週間」とされています。

今回のキラリさん

整理収納アドバイザー　吉竹　由紀さん

市内で活躍する
キラリさんを紹介します

キラリとキラリさん

～つながりから広がる～
夢をカタチに・・・

令和６年２月23日、男性のための片づけセミナー「50代からの「もの」との向き合い方」を開催しました。講師を務めた今回の“キラリさん”吉竹由紀さんに、講師のきっかけや、「片づけと男女共同参画」についてお話を聞きました。

キラリさんにインタビュー

吉竹さん　センター

今回、吉竹さんが整理収納アドバイザーとして講師をすることになったきっかけはなんと！この「男女共同参画センターだより」なんですよね！詳しく聞かせてください！

地域の回覧板でまわってきた「男女共同参画センターだより」に“女性のためのチャレンジ相談”のお知らせが掲載されていました。整理収納アドバイザーの資格を生かして活動したいと思っていたのですが、何から手を付けていいか解らず、相談を受けてみることにしたんです。

女性のためのチャレンジ相談を受けてみてどうでしたか？

相談員の方ご自身の体験談も聞かせていただき、とても参考になりました。「人生はまだまだこれから。頑張ってみよう！」と前向きな気持ちになれました。

資格を生かして活動したいということで、今回のセミナーが実現しましたが、講師としてセミナーをやってみた感想を聞かせてください。

初めての講座だったので不安と緊張でいっぱいでしたが、定員を上回るお申込みをいただき、とてもうれしかったです。時間をかけてコツコツ準備してきたので、無事に終えられてホッとしています。参加いただいた皆さんにとって有意義な時間であったことを願います。

ありがとうございました！

私たちの活動から相談につながったなんて、とても嬉しいです。
回覧板を回して地域の皆さんに情報を届けることができて良かったです！

男女共同参画推進員さん

片づけと男女共同参画の話

「片づけ」というと、家事の一部という感覚で家の中では女性の仕事というイメージかもしれませんが、そもそも誰か一人がやることではなく、男女も年齢も関係なく、家族みんなでやるのが理想です。今は男女で一緒に勉強するようになった家庭科の授業では「片づけ」について学ぶ項目もあります。片づけに関わらず、みんなが暮らすみんなの家。家族みんなで役割分担して暮らしていきたいですね。　吉竹　由紀

参加者の感想

他の人の考えも聞けたので良かった。もったいないではなく、モノが生かされているかどうかを考えたい。

ここには掲載しきれなかった吉竹さん流「片づけのポイント」や「考え方」をホームページに掲載しています！ぜひご覧ください。

活動紹介

みんなの男女共同参画ひろば

広瀬自治会（春日）

男女共同参画推進補助金活用事業

なぜ男女格差の解消が必須なのか

―地方創生の現場から事実に学ぶ―

広瀬自治会では、自治会の将来を考えたとき、ジェンダーギャップ解消を進めて「男女共同参画」による自治会をつくり上げることが喫緊の課題であると考えられ令和六年一月二十八日、一般社団法人アートアクション理事長の中貝宗治さんを講師にお迎えし、学習会を開催されました。

学習会を終えて　当自治会では、今春の役員選出選挙において、従来の「一戸一票制」から、十八歳以上の会員全員が投票に参加できるようにした。改定の理由は、票を投じるのは約九割が男性だからである。その制定までには様々な反対意見が出された。一番多かったのは「自治会のことをよくわかっていない人が投票すると選挙が混乱する」というものだった。しかし講演会の参加者は、「高齢化に悩む地域の活性化のためには、ジェンダーギャップを解消して共同参画を進めることが避けて通れない」と気づかされたのではないだろうか。

今後の課題　講演会だけでこの地域の男女格差意識が劇的に変わるとは思わない。当自治会においても女性の自治会役員就任にはしばらく時間がかかるかもしれない。役員選挙など技術的に実現可能な「老若男女」共同参画を進めながら、自治会行事の精選、役員の仕事内容の見直しなどの作業が必要だと思っている。

中貝さんからのメッセージ

女性の数以上に夫婦はできない。若い夫婦の絶対数の減少が、地方の少子化と人口減少の最大要因である。高校卒業後、地域の外に出た若者たちの中で特に女性は故郷に帰ってこない。「女・子どもは黙っていろ」という空気をもつ地域には帰りたくないのである。

男女格差解消と男女共同参画を実現し、女性に選ばれる地域を作らないと、未来はない。

講師：中貝宗治さん

知りたい！広げたい！男女共同参画

男女共同参画推進事業補助金 ～地域の活動に活用ください～

お願い　事業を始める前に、必ず 男女共同参画センター 82-8684 に　ご相談ください。

対象団体	1.自治協議会　2.自治会　3.男女共同参画社会づくりを推進する活動を行う５人以上の市民団体
対象事業	1.市内で開催する男女共同参画推進にかかる研修会や話し合い等の学習事業 2.市内で開催する男女共同参画推進にかかる啓発事業
補助金額	対象経費の合計金額とし、上限３万円（1 団体あたり/年間）※市の予算の範囲内
対象経費	1.謝金　2.消耗品費　3.印刷製本費　4.通信運搬費　5.使用料及び賃借料

活用事例

- 講演会や学習会　講師謝金
- 啓発看板の設置　看板の製作費用
- アンケートの実施　用紙代・印刷機使用料
- 男性の料理教室　施設使用料

詳しくはホームページでご確認いただくか、男女共同参画センターまで気軽にお問い合わせください

0795-82-8684　検索　丹波市　男女共同参画　補助金　スマホからはこちら▶

▶▶▶男女共同参画センター　催し物

居場所づくり

つむぎカフェ

誰かとおしゃべりしたいな…

ちょっとだけ話を聞いてほしいな…

そんなあなたへ

お茶を飲みながら、ほっと一息してみませんか。
ナビゲーターの金子さんと一緒に
ゆったりとした時間を過ごしましょう。

４つのテーマとおしゃべりタイムで心のセルフケア

- 心のストレッチ
- 人間関係をラクに
- 「怒り」のコントロール
- 睡眠と呼吸法

■日　程 / 全８回
■場　所 / 丹波市市民プラザ
■講　師 / 金子ちあきさん
（ミル・テラスカウンセリングルーム代表）
■対　象 / 市内在住、在勤、在学の方
■定　員 / 10 人程度

ホームページ

開催日時など、詳しくは
ホームページをご確認ください▶

悩み相談

ひとりで悩んでいませんか？　予約制

女性のための悩み相談

女性の専門相談員がサポートし
こころの整理をお手伝いします

7/10 水　7/18 木　8/14 水
9/11 水　9/19 木　10/9 水

相談方法と相談日

対面・電話 ▶ 毎　月　第２水曜日
オンライン ▶ 奇数月　第３木曜日

■相談枠 / １日３枠　各回１名　50 分間
（時間はホームページでご確認ください）
■相談員 / フェミニストカウンセラー（女性）
（NPO 法人フェミニストカウンセリング神戸）
■対　象 / 市内在住、在勤、在学の方
■相談料 / 無料
■託　児 / 無料　７日前までに要予約

ホームページ

相談までの流れなど、詳しくは
ホームページをご確認ください▶

予　告

女性のためのエンパワーメント講座
～ワークショップ～

誰もが誰かの光になる！！
自分の魅力発見してみませんか？

■日　程 / ７月 27 日（土）13：30～
■場　所 / 丹波市市民プラザ
■講　師 / 足立節江さん（養護教諭・保健学博士）
■対　象 / 市内在住、在勤、在学の方

女性のためのチャレンジ相談

■相談日 / ９月 28 日（土）
■相談枠 / ３枠　各回１名　50 分間
■相談員 / 沼澤郁美さん（特定社会保険労務士）
■対　象 / 市内在住、在勤、在学の方

各事業の詳細は、概ね開催日の１カ月前に丹波市及び市民プラザのホームページに掲載します。

丹波市男女共同参画センター

〒669-3467
兵庫県丹波市氷上町本郷 300 番地　丹波ゆめタウン２F（市民プラザ内）
開館時間：10：00～18：00　※毎週月曜日、年末年始（12/29～1/3）は休館日
TEL：0795-82-8684　　FAX：0795-82-8692
Mail：danjyo-center@city.tamba.lg.jp
URL：https://www.tamba-plaza.jp/danjyo-c/

丹波市男女共同参画センターって？

- ▶ セミナーや講座を実施しています。
- ▶ 地域で活動できる人を育てます。
- ▶ 活動の場の提供や、仲間づくりをお手伝いします。
- ▶ 女性のための相談を実施しています。
- ▶ 女性のチャレンジを応援します。
- ▶ 図書や資料の貸出や閲覧をおこなっています。

お気軽にご来館ください♪